

第2部 成熟するアジアと世界へむかうヨーロッパ

第3章 大西洋世界の変容とその波及

1節 ヨーロッパとアメリカの諸革命

② アメリカ独立革命 (教科書 p.82~83)

■ポイント

- ①イギリスの13植民地の社会の特徴は何だろうか。
- ②七年戦争後、イギリス本国と13植民地での対立はどのような経過をたどったのだろうか。
- ③合衆国憲法の理念を理解し、諸国の革命や独立にどのような影響を与えたのか考えよう。

13 植民地の形成 [p.82]

[] 建設 (17世紀はじめ)

→18世紀前半までに13植民地を建設

北部… [] が建設, 自治的な社会

南部…黒人奴隷による [] が発達

フレンチ・インディアン戦争 [p.82]

フレンチ・インディアン戦争

… [] 戦争と同時期に北米で展開, フランス (カナダのケベックからオハイオ川流域に進出) との戦争

→ [] 勝利

→カナダ～ [] 川以東を領有, アパラチア山脈以西への移住禁止

→植民地人の不満

ボストン茶会事件 [p.82]

本国の課税政策…七年戦争の戦費をまかなうため

① [] 法制定 (1765)

→植民地側の反対 (「 [] 」)

→撤回

② [] 法制定 (1773)

→ [] 事件

独立戦争と独立宣言 [p.83]

[] 会議 (1774) …フィラデルフィアで植民地代表が開催, 本国と対抗

開戦 (1775) …レキシントンとコンコードで衝突

→ [] を総司令官に任命

[] 発表 (1776.7.4) …ジェファソンらが起草

→人間の平等と天賦の権利, 革命権をとる

フランス・スペイン参戦, 諸国からの義勇軍

→イギリスの孤立化

[] (1783) …合衆国の独立を承認

合衆国憲法の制定 [p.83]

憲法制定会議 (1787)

→合衆国憲法を制定

(特徴) [], [], [] をとる

ワシントンが初代大統領に